

2-7.2_1

(1) 合宿研修

1 材料・応用化学科(応用生命化学教育プログラム、応用物質化学教育プログラム)

新型コロナの影響もあって合宿研修は実施されなかった。

2 材料・応用化学科(物質材料工学教育プログラム)

本学科では、令和元年度までは1年次の導入科目である「社会と企業」の一環として工場見学を実施していたが、令和2年度はコロナのため実施不可能であった。この埋め合わせとして、令和3年度に工場見学を2年次(或いは3年次)に実施することになった。

3 機械数理工学科(機械工学教育プログラム、機械システム教育プログラム)
コロナ禍のため未実施

4 土木建築学科(土木工学教育プログラム・地域デザイン教育プログラム)

本年度は社会環境工学科と建築学科と統合して土木建築学科に改組されて3年目であるが、学科として一括して合格者を出して2年目である。従って、1年生は教育プログラムには属していない。合宿研修はこれまでは1年次に実施されてきたが、学科全体で行うには参加する学生の人数が多すぎる事、その人数を収容する施設を準備することが容易でない事、教育プログラムに所属した後に関連する施設や現場を訪問して研修を行う方が有用である事などの理由から、1年次には実施せず、教育プログラムに配属された2年次に実施することとなった。

5 土木建築学科(建築学教育プログラム)

令和2年度は実施なし。

6 情報電気工学科(情報工学／電子工学／電気工学 教育プログラム)

情報電気工学科では、例年、新入生に対して、入学直後(4月中旬)に1泊2日の日程で合宿研修を行っている。これは学生間の親睦を図ることとともに、本学科の教育研究についての説明、学生生活の心構えや注意等を行うことを目的としている。今年度は新型コロナウイルスの感染拡大のため、合宿研修は中止とした。代わりに、6月に新入生全員参加の ZOOM による懇談会を実施した。詳細は 2.7.1 教育活動を参照のこと。

7 機械数理工学科(数理工学教育プログラム)

本学科では, 改組に伴い H30 年度から機械数理工学科として研修旅行を実施している。

新入生の導入授業である「工学基礎実験」の一環として, 機械数理工学科の専門科目を学ぶことの動機付けと社会に踏み出す際に必要な心構えについての教育を行うことを目的とした日帰りの研修旅行を実施している。

詳細については機械数理工学科(機械工学教育プログラム、機械システム教育プログラム)の研修旅行報告書を参照されたい。